

# 公益社団法人日本造園学会関東支部 2025年度 支部総会議案書

日時：2025年12月16日(火)

## 総会次第

### ■ 支部長挨拶

### ■ 審議事項

1. 第1号議案 2024年度事業報告
2. 第2号議案 2024年度会計報告
3. 第3号議案 2026年度事業計画（案）
4. 第4号議案 2026年度収支予算（案）

### ■ その他

1. （確認）2025年度事業計画
2. （確認）2025年度収支予算計画
3. その他

## ■ 審議事項

### 1. 第1号議案 2024年度事業報告

#### (1) 支部大会の開催および事例・研究報告集(第42号)の発行

- ・ 2024年11月9日(土)、カルッツ川崎(神奈川県川崎市)にて事例・研究発表会、川崎市役所本庁舎2階ホールにて公開シンポジウムを行ったほか、支部表彰表彰式、交流会を実施。
- ・ 11月10日(日)、第41回全国都市緑化かわさきフェアの会場となった等々力緑地と生田緑地にて現地見学会を実施。

#### (2) 学生デザインワークショップ/サマースタジオ2024(第19回)の開催

- ・ 栃木県足利市による後援、一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)の協賛により実施。
- ・ 2024年8月31日(土)、日建設計竹橋オフィスにてキックオフミーティング、9月1日(日)～9月6日(金)にプレサーベイ、9月7日(土)～9月15日(日)にグループワーキング(9月7日(土)、9月8日(日)、9月14日(土)にコアワーキング)、9月15日(日)に最終発表会および講評会、懇親会を実施。

#### (3) 他支部・他団体との相互連携

- ・ 川崎市の後援による支部大会の実施
- ・ 全国1級造園施工管理技士の会との共催で現地見学会を実施
- ・ 足利市の後援、一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)の協賛による学生デザインワークショップ/サマースタジオ2024の実施

#### (4) 部会活動の実施

- ・ 設計・デザイン部会による学生デザインワークショップ/サマースタジオ2024の実施

#### (5) その他

- ・ 支部運営委員会開催7回

2. 第2号議案 2024年度会計報告

日本造園学会関東支部 令和6年度会計報告  
(2024年4月1日～2025年3月31日)

■収入の部

項目	予算額	決算額
大会費		
①発表登録料	180,000	172,000
②大会参加費	270,000	242,000
③要旨集販売(梗概集売上)	0	24,000
学生DWS参加費	60,000	128,000
見学会参加費	40,000	5,500
学会本部助成金	300,000	300,000
前年度繰越金	1,158,556	1,547,926
預金利息	0	0
助成金	0	0
計	2,008,556	2,419,426

■支出の部

項目	予算額	決算額
大会費		
①大会運営費	292,274	301,681
②見学会費	0	1,000
③報告書印刷	200,000	138,050
支部テーマ事業費		
①学生DWS	271,370	359,985
②造園遺産インベントリーづくり	0	0
③部会活動費	125,000	0
事務費	60,000	9,900
支払い手数料	0	30,723
消費税(源泉徴収分)	0	8,529
次年度繰越金(積立費)	1,059,912	1,569,558
計	2,008,556	2,419,426

令和5年度会計収支について、関係書類とともにその内容を監査した結果、適正であることを認めます。

令和7年 12月 15日

支部運営委員(監査担当)

平松 玲治  印  
高松 正彦  印

### 3. 第3号議案 2026年度事業計画（案）

#### (1) 支部大会の開催

- ・ 支部大会の企画運営
- ・ 支部大会梗概集／事例・研究報告集（44号）の発行(30部程度)

#### (2) 学生デザインワークショップ・サマースタジオ2026の開催

- ・ 学生デザインワークショップ・サマースタジオの開催および成果の公表

#### (3) 地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・ 造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など
- ・ 日本造園学会ランドスケープ遺産インベントリー委員会との連携

#### (4) 他支部・他団体との相互連携

- ・ 学生デザインワークショップにおける企業や自治体、他団体との連携
- ・ 造園系関連業界との連携
- ・ 地域活動との連携によるワークショップなど

#### (5) 部会活動の実施

- ・ 設計・デザイン部会：学生デザインワークショップの継続と持続可能な運営形態の検討
- ・ 施工・技術部会：見学会等の従来活動の継続と発展
- ・ 歴史・造園遺産部会：地域性を反映したランドスケープ遺産の発掘と評価
- ・ 政策・計画部会：再開した部会活動の継続と展開
- ・ 部会間連携、会員間交流の推進

事業計画(案)(2026年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	木下 剛(支部長)
担当者メールアドレス	tkinoshita@faculty.chiba-u.jp
作成年月日	2025年12月14日

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応※2					定款第4条各号との対応※3								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催	支部大会の開催および事例・研究報告集(44号)の発行		●	●	●	●	●	●						●	
	②	学生デザインワークショップ/サマースタジオの開催	学生デザインワークショップ・サマースタジオの開催および成果の公表		●	●	●	●	●	●			●				
	③	地域固有の造園遺産の発見と育成	造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など	●		●				●		●		●			●
	④	他支部・他団体との相互連携	学生デザインワークショップにおける企業や自治体、他団体との連携、地域活動との連携によるワークショップなど				●			●				●			●
	⑤	部会活動の実施	各部会活動の継続・活性化、新規活動の企画検討、部会間連携・会員間交流の推進	●		●				●		●		●		●	●
新規 業務																	

- ※1 「通常業務」は毎年度定期的実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
- ※2 事業区分との対応については、該当する欄に●印を付けて下さい。区分については別添ファイル「参考資料\_事業区分.pdf」をご参照下さい。
- ※3 定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功勞の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

4. 第4号議案 2026年度収支予算(案)

予算(案)(2026年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	田上 貴
担当者メールアドレス	vahee202@popov.ocn.ne.jp
作成年月日	2025年12月14日 日曜日

項目番号 ※1	区分 ※2	費目 ※3	予算額(円)	積算基礎・根拠 ※4
—	収入	学会本部補助	300,000	学会本部助成金
—	収入	前年度繰越金	1,400,000	2025年度繰越金見込
①	収入	参加費収益	450,000	発表登録料：¥3,000/件×60件=180,000円 支部大会への参加費：270,000円 会員 3,000円/人×50人=150,000円 非会員4,000円/人×15人=60,000円 学生2,000円/人×30人=60,000円
②	収入	参加費収益	60,000	学生デザインワークショップ3,000円/人×20人
③	収入	参加費収益	20,000	支部大会見学会参加費：1,000円×20人=20,000円
⑤	収入	参加費収益	20,000	施工技術部見学会参加費：1,000円×20人=20,000円
収入計			2,250,000	
①	支出	賃借料	150,000	支部大会会場費
①	支出	賃借料	20,000	支部運営会議会場費
①	支出	諸謝金	55,685	シンポジウムパネリストへの謝金 11,137円/人×人=55,685円
①	支出	臨時雇給与	160,000	支部大会の受付アルバイト 8,000円/人×20人=160,000円
①	支出	支払助成金	0	学生作品表彰：0円 研究発表表彰：0円
①	支出	印刷製本費	150,000	研究・事例報告発表要旨の印刷
①	支出	印刷製本費	10,000	支部運営会議の資料印刷費
①	支出	消耗品費	20,000	支部運営会議の消耗品
①	支出	コンピューター費	10,000	ホームページ管理費
②	支出	諸謝金	111,370	11,137円/人×10人=111,370円
②	支出	消耗品費	150,000	材料費：10,000円×5チーム=50,000円 資材費：100,000円
③	支出	旅費交通費	20,000	現地調査交通費： 5,000円×4件=20,000円
④	支出	通信運搬費	10,000	送料
⑤	支出	賃借料	125,000	部会活動費 施工技術部会 講習会等開催：20,000円 公園再生部会 座談会等開催：15,000円 オリンピック部会 講習会等開催：70,000円 その他部会活動費：20,000円
支出計			992,055	
—		次年度繰越金	1,257,945	
—		支出計+ 次年度繰越金合計	2,250,000	

※1 項目番号については、「事業計画」で記入した項目番号と対応させて下さい。

※2 区分については「収入」と「支出」とに区分して下さい。

※3 費目については、内容がわかるように適宜記載して下さい。それに基づいて、学会事務局にて科目の振り分けを行います。

※4 内容および積算基礎・根拠については、その内容がわかるように記載して下さい。

## ■ その他

### 1. (確認) 2025 年度事業計画

#### (1) 支部大会の開催

- ・ 日本造園学会 100 周年記念事業と連携した支部大会の企画運営
- ・ 支部大会梗概集／事例・研究報告集（43 号）の発行(30 部程度)

#### (2) 学生デザインワークショップ・サマースタジオ 2025 の開催

- ・ 学生デザインワークショップ・サマースタジオの開催および成果の公表

#### (3) 地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・ 造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など
- ・ 日本造園学会ランドスケープ遺産インベントリー委員会との連携

#### (4) 他支部・他団体との相互連携

- ・ 学生デザインワークショップにおける企業や自治体、他団体との連携
- ・ 造園系関連業界との連携
- ・ 地域活動との連携によるワークショップなど

#### (5) 部会活動の実施

- ・ 設計・デザイン部会：学生デザインワークショップの継続と持続可能な運営形態の検討
- ・ 施工・技術部会：見学会等の従来活動の継続と発展
- ・ 歴史・造園遺産部会：地域性を反映したランドスケープ遺産の発掘活動の再開
- ・ 政策・計画部会の活動再開と運営委員による新しい活動の企画検討

部会間連携、会員間交流の推進

事業計画(案) (2025年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	木下 剛(支部長)
担当者メールアドレス	tkinoshita@faculty.chiba-u.jp
作成年月日	2024年12月5日

区分※1	項目番号	項目	具体的内容	事業区分との対応※2					定款第4条各号との対応※3								
				調査研究	出版	講習研修	専門教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常業務	①	支部大会の開催 (造園学会100周年記念事業との連携)	支部大会の開催および事例・研究報告集(43号)の発行		●	●	●	●	●	●						●	
	②	学生デザインワークショップ・サマースタジオの開催	学生デザインワークショップ・サマースタジオの開催および成果の公表		●	●	●	●	●	●			●				
	③	地域固有の造園遺産の発見と育成	造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など	●		●				●		●		●			●
	④	他支部・他団体との相互連携	学生デザインワークショップにおける企業や自治体、他団体との連携、地域活動との連携によるワークショップなど			●				●				●			●
	⑤	部会活動の実施	各部会活動の継続・活性化、新規活動の企画検討、部会間連携・会員間交流の推進	●		●				●		●		●		●	●
新規業務																	

- ※1 「通常業務」は毎年度定期的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
- ※2 事業区分との対応については、該当する欄に●印を付けて下さい。区分については別添ファイル「参考資料\_事業区分.pdf」をご参照下さい。
- ※3 定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および圖書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功労の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

2. (確認) 2025 年度収支予算計画

予算(案)(2025年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	田上 貴
担当者メールアドレス	yahee202@poppy.ocn.ne.jp
作成年月日	2025年1月10日

項目番号 ※1	区分 ※2	費目 ※3	予算額(円)	積算基礎・根拠 ※4
—	収入	学会本部補助	580,000	学会本部助成金 (内100周年記念事業関連280,000円)
—	収入	前年度繰越金	1,640,000	2024年度繰越金
①	収入	参加費収益	450,000	発表登録料：¥3,000/件×60件=180,000円 支部大会への参加費：270,000円 会員 3,000円/人×50人=150,000円 非会員4,000円/人×15人=60,000円 学生2,000円/人×30人=60,000円
②	収入	参加費収益	60,000	学生デザインワークショップ3,000円/人×20人
③	収入	参加費収益	20,000	支部大会見学会参加費：1,000円×20人=20,000円
⑤	収入	参加費収益	20,000	施行技術部会見学会参加費：1,000円×20人=20,000円
収入計			2,770,000	
①	支出	賃借料	150,000	支部大会会場費
①	支出	賃借料	20,000	支部運営会議会場費
①	支出	諸謝金	55,685	シンポジウムパネリストへの謝金 11,137円/人×5人=55,685円
①	支出	臨時雇給与	320,000	支部大会の運営補助アルバイト 8,000円/人×20人=160,000円 100周年記念事業関連企画の運営補助アルバイト 8,000円/人×20人=160,000円
①	支出	支払助成金	0	学生作品表彰：0円 研究発表表彰：0円
①	支出	印刷製本費	150,000	研究・事例報告発表要旨の印刷
①	支出	印刷製本費	10,000	支部運営会議の資料印刷費
①	支出	消耗品費	20,000	支部運営会議の消耗品
①	支出	コンピューター費	10,000	ホームページ管理費
②	支出	諸謝金	111,370	11,137円/人×10人=111,370円
②	支出	消耗品費	150,000	材料費：10,000円×5チーム=50,000円 資材費：100,000円
③	支出	旅費交通費	20,000	現地調査交通費： 5,000円×4件=20,000円
④	支出	通信運搬費	10,000	送料
⑤	支出	賃借料	245,000	部会活動費 施工技術部会 見学会等開催：20,000円 歴史・造園遺産部会 見学会等開催：15,000円 政策・計画部会 勉強会等開催：15,000円 その他部会活動費：20,000円 部会活動費(100周年記念事業関連企画) 上記各30,000円×4=120,000円
支出計			1,272,055	
—		次年度繰越金	1,497,945	
—		支出計+ 次年度繰越金合計	2,770,000	

※1 項目番号については、「事業計画」で記入した項目番号と対応させて下さい。

※2 区分については「収入」と「支出」とに区分して下さい。

※3 費目については、内容がわかるように適宜記載して下さい。それに基づいて、学会事務局にて科目の振り分けを行います。

※4 内容および積算基礎・根拠については、その内容がわかるように記載して下さい。